



今月の目次 (表紙：一色海岸へと抜ける小道)

葉山流おもてなし	…… 2	教育委員会だより	…… 14
はやまNEWS	…… 6	ごあんない	…… 16
子育て広場	…… 10	葉山いろいろ写真館	…… 22
健康情報	…… 12	町長コラム	…… 23

# てなし

2020東京五輪を控えて  
海外から来る人が増えている現在、  
葉山町だからこそできる  
おもてなしはなんでしょう。

## 葉山町だからこそできる

## おもてなしの第一歩

はじまりは言語力ではない  
相手を理解しようとする心

海外からのお客様も、日本人も、コミュニケーションの基礎は同じで、「自分の心を開き、相手に好感を持ってもらうこと」が重要です。対面での会話には、行動や表情、声の調子などが大きく影響するとされています。コミュニケーションの第一歩に、語学力はさほど関係ありません。発音がおかしくても、語学に自信がなくても大丈夫。声をかけてくれたことに、目の前の方はほっとするはず。

例えば、海外から来る方を「自分の家に遊びに来る友人」と考えてみてはどうで

### Interview



人材育成講師（葉山町在住）  
佐藤 恵子 さん

しょうか？ 来る前には、「どんな食事を出したら喜んでくれるかな？」などと相手のことを考え、準備しますよね。このように、日本を訪れる人の立場で物事を考えると、自然におもてなしの気持ちが生まれます。

訪れる人はゲスト  
私たちはホスト・ホステス

ゲストをおもてなしするに



てなし講座

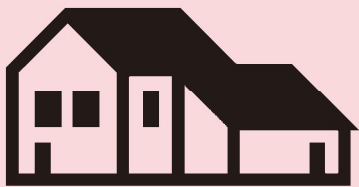


第2回 外国人サミット

写真でふりかえる

最 近 の

葉山流おもてなし



## 別荘地・葉山は 外国人が推薦した!?

明治27（1894）年に完成した葉山御用邸。保養地として葉山が選ばれた理由の一つには、駐日イタリア公使のレナート・デ・マルチーノ氏や東京医学校のドイツ人教師であるエルウィン・フォン・ベルツ博士が、葉山を別荘地として紹介したことがあると言われています。

なかでも明治天皇と大正天皇の侍医であったベルツ博士は、その実績から、皇室の保養先として葉山を推薦し、葉山御用邸の造営に貢献されました。

また、マルチーノ公使もベルツ博士も明治20年頃に葉山（堀内）に別荘を建てたことから、葉山の風光明媚な景色や穏やかな気候が、当時からイタリア人やドイツ人にも魅力的であったことがわかります。

このように葉山の豊かな自然や暖かい気候は、国内外問わず、いつの時代も愛されているのです。

## 葉山流

# おも

は、向こうからの声かけを待つのではなく、こちらから行動することが必要です。

以前、近所に引っ越してきた横須賀米軍基地勤務の方が雨戸を開けるのに苦労していたので、声をかけました。これがきっかけで交流が始まり、葉山の花火などに誘い、私は英語論文をチェックしてもらいました。ご主人の退儀式には、家族が先に帰国していたため、家族代理としての出席依頼を受け、私たちも貴重な経験ができました。この信頼関係も、一言の声かけから生まれたのです。

## 葉山だからできる 葉山町民だからできること

先日、外国人サミットに出席し、語学ボランティアを含め国籍問わず参加者の皆さんが協力的なことに驚きました。「英語の看板を増やしたり、WiFi環境を充実させたりすれば、世界中から訪れる人にやさしいまちづくりができるのではないか」などと色々なアイデアが出ていました。町民自らが考え、活発な意見交換ができるのも、他の地域ではなかなかない特徴だと思います。



英国・大同生命との協定締結



葉山流おも

# 私たちが考える「おもてなし」



外国人サミットで  
お呈茶を披露

葉山町茶道連盟  
宮地 宗公 さん

毎年開催している葉山しおさい公園での呈茶会には、外国人も多く参加されます。私はあまり外国語は話せませんが、茶道などの文化を通じて交流できることは大変嬉しく思います。言葉だけでなく、姿勢でおもてなしを表現したいです。



英国チームの  
アテンドを担当

語学ボランティア  
鈴木 秋穂 さん

笑顔が基本！ 慣れない日本で不安な気持ちを少しでも和らげられるよう、明るく接することを心がけています。事前キャンプに来た英国チームとは約半月ずっと一緒にいましたが、友人に何かをしてあげようような気持ちに自然となりました。



政策課 町田 伸 課長

町役場だけでは出来なかったおもてなしが、地域の皆さんの力を借りて実現できています！ 五輪を機に、町の国際化を進めていきます。



左から◀ 東明美さん(上海出身)、前田都さん、東昇さん(台湾出身)  
外国人サミットでは、色々な国や出身の人が集まり、葉山がとてもインターナショナルな町だということがわかりました。外国語を話せる人が多いのも、立派な「おもてなし」ですね。これからも、国籍や言語問わずにみんなが協力することで、葉山の発展につなげられたら良いと思います！

## News!

7月22日(土)、英国の外務大臣であるボリス・ジョンソンさんが葉山港を訪れました。通訳を務めた町語学ボランティアの浅田香子さんは、「大使館の方の様子に気を配りながら、いつもより丁寧な言葉遣いを心がけました。最後に大臣から『英国選手をケアしてくれてありがとう』という言葉をいただいたときには、葉山の皆さんがおもてなししているからこそ言っていただけなことだと実感し、すごく嬉しくなりました！  
こんなVIPの方の通訳ができるのも、葉山ならではの、貴重な経験になりました。」と話してくれました。



英国の外務大臣をおもてなし！

## アイコンタクト

ほとんどの国で、アイコンタクトはコミュニケーションの基本です。しっかりと相手の目を見て話すことで、あなたの熱意が伝わります。にっこりスマイルも忘れずに。



## 話しかける

世界で最も話されている言語は、ネイティブ以外が使うブローケン・イングリッシュで、発音や文法の誤りは気にされません。勇気ある一言“May I help you?”を言える人になりましょう。

## スマホを活用

普及率が70%以上（総務省調べ）だというスマートフォンでは、翻訳アプリなどを使って簡単に会話ができます。地図の閲覧やメモ代わりにも使えるため、活用しましょう。



## 相手の言葉で

世界で最も話されている言語は、ネイティブ以外が使うブローケン・イングリッシュで、発音や文法の誤りは気にされません。勇気ある一言“May I help you?”を言える人になりましょう。

# 今日からできる

# おもてなし

# 8選



## 文化を教えあう

例えば「和食は箸で食べるもの」と、相手にもそれを求める必要はありません。お互いが気持ちよく過ごせるよう、文化を教えあうような気持ちでいきましょう。



▲語学ボランティアについてはこちら（町HP）

このページでは、今回取材した語学ボランティアや町民の皆さん8名が意識しているポイントをまとめ、今日からできる「葉山流おもてなし」八つをお伝えします。  
世界に誇れる葉山、世界の人から愛される葉山を、皆さんで作り上げましょう。

## メモを持ち歩く

言っていることがわからない、うまく話せないときは紙とペンの出番です！ 相手の要求や単語を紙に書いてもら



い、こちらも地図やお店の名前を書いて伝えましょう。

## 海外から見た葉山

訪日時にインターネットを活用する外国人に向けても、Instagram町公式アカウント (@hayama\_official) では景色や食など葉山の魅力を発信しています。



## お役立ち表現

バスの乗り方やトイレの使い方など、外国人が知りたいことへの英語での回答をまとめた「Q & A サンプル事例集」



を町HPに掲載します。参考にご覧ください。